保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月29日アンケート期間:令和6年事業所名はぐぽん福大前保護者等数(児童数) 25回

2月 13 日 ~ 令和 6年 2月 22日

割合 44.00%

回答数 11

どちらとも チェック項目 はい いいえ わからなし ご意見 ご意見を踏まえた対応 いえない 子どもの活動等のスペースが十分に確 1 R 1 Λ 2 保されているか 境 2 職員の配置数や専門性は適切であるか 0 体 制 事業所の設備等は、スロープや手すり 整 (3) の設置などバリアフリー化の配慮が適 2 7 2 0 切になされているか 子どもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、放課後等デイ **4** 11 0 0 0 サービス計画*1が作成されているか 活動プログラム*2が固定化されないよ **(5)** 切 10 1 O 0 うに工夫されているか な 支 コロナ禍もあり、交流は控え 援 ていた。まずははぐぽんの他 ത 事業所との交流を図りなが 放課後児童クラブや児童館との交流 提 ら、保護者様のニーズを確認 6 や、障がいのない子どもと活動する機 交流は求めていない Λ 2 8 1 しながら必要であれば、交流 会があるか できるよう関係機関との連携 を取っていけるようにしてい きたい。 支援の内容、利用者負担等について丁 \bigcirc 0 0 0 寧な説明がなされたか 日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ (8) 1 n 9 1 いて共通理解ができているか 保護者に対して面談や、育児に関する (9) 0 0 0 助言等の支援が行われているか 父母の会の活動の支援や、保護者会等 (10) の開催等により保護者同士の連携が支 10 1 0 0 護 援されているか 者 子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ど ത 説 もや保護者に周知・説明し、苦情が 7 1 0 3 あった場合に迅速かつ適切に対応して 明 いるか 子どもや保護者との意思の疎通や情報 (12) 10 0 0 1 伝達のための配慮がなされているか 定期的に会報やSNS、ホームページ等 はいチーズが無くな 本部や保護者との個人情報保 で、活動概要や行事予定、連絡体制等 り、その代替に会 護の観点を考慮しながら、限 (13) の情報や業務に関する自己評価の結果 8 1 0 2 報、SNS、ホーム 定公開のSNSなどを行えない ページを利用出来た を子どもや保護者に対して発信してい か検討していく。 ら良いと思う。 るか

	14)	個人情報に十分注意しているか	10	1	0	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアルを策定し、 保護者に周知・説明されているか	6	0	2	3	マニュアルの提示が あったことはない	これまでもそれぞれの対策や 対応について、書面等をマールで送付していたが、づらしていたが、づらしれないなかりがもいかもれないため、今後はマニュ載するようにする。マニュ戦けるように際にと内容を説してなります。と内で伝えるようにする。
	_	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出その他必要な訓練が行われて いるか	7	0	0	4	КҮТ?	年に2回は必ず避難訓練を実施しているが、活動の中で行っているため、曜日固されていない方もい曜日を認識されていない方もいると思うため、実施する際はチラシを旨を提示する。また、毎月危険予知トレーニングを実施していく。
満足	17)	子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	0	0		
度	18	事業所の支援に満足しているか	10	1	0	0		

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメント ?

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応し